

【2022年第14号】

香港における ESG 動向

高 妍 GAO YAN

香港法人営業部
アドバイザー室

T +852-2823- 6975

E YAN_Y_GAO@HK.MUFG.JP

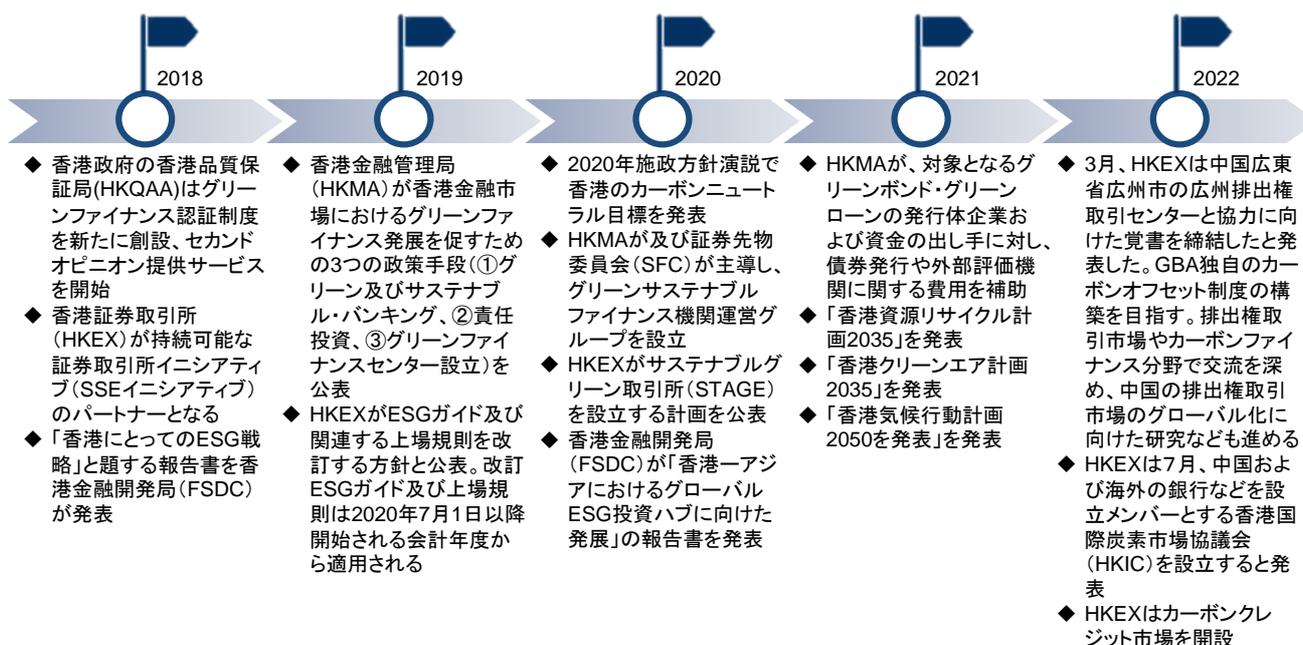
2022年12月5日

株式会社 三菱UFJ銀行
MUFG Bank, Ltd.
(Incorporated in Japan with limited liability)
A member of MUFG, a global financial group

ESG とは、環境(Environment)、社会(Social)、ガバナンス(Governance)の英語の頭文字をとって作られた言葉である。近年は企業経営のサステナビリティを評価するという考え方が広まり、これらの 3 つのキーワードから企業を分析して投資を行う「ESG 投資」が世界的に注目されている。また、企業の立場から ESG に積極的に取り組む経営を「ESG 経営」と呼ぶ。香港においても、企業による環境、社会をサステナブルに発展させていく ESG が活発に動き始めており、以下に、香港政府が打ち出している ESG 規制と政策の進化、最新の動向及び香港当局が打ち出している環境政策にもたらす日系企業の商機を紹介したい。

1. 香港における ESG 規制と政策の進化

香港におけるESG関連規制の進化軸



上場企業に ESG 報告書発行への義務付け

2020 年 7 月に HKEX¹が施行した改訂版で「環境・社会・ガバナンス報告ガイドライン」では、全上場企業に ESG 報告書の発行を義務付けるとともに、ESG 関連情報を反映することが求められる新たな開示義務項目を追加し、ガバナンスの枠組みと開示の範囲と原則が新たに定められた。特に、取締役会の ESG 問題に対する監督責任を強化し、ESG 要因と重要業績評価指標の選択プロセスに関する開示要件を提示し、省エネルギー対策と気候関連リスクへの対処戦略を強調した。

一方、ESG がビジネスバズワードとなる中、香港市場でも「グリーンウォッシュ」と指摘される事例が発生し、環境保護やグリーンファイナンスの宣伝文句のもとで投資家を誤解させ、ESG 投資市場の健全な発展に影響を与えたと懸念されている。グリーンウォッシュを市場から排除し、投資家を保護するために、香港証券監督管理委員会は 2019 年に運用会社に資金を提供するためのガイドラインを発行し、ESG ファンドへの投資の優先順位と具体的な投資戦略を説明して、投資家が ESG の考慮事項を実行に移す方法を示すことを要求した。2021 年改訂版のガイドラインでは、ESG ファンドの定期的な評価方法を開示することを追加要件としており、より標準化された ESG 投資活動を促進している。

排出権取引

2022 年からは ESG を促進する動きが加速し、HKEX は 3 月 24 日、中国広東省広州市の広州排出権取引センター²と協力に向けた覚書の締結を発表した。排出権取引を含むカーボンファイナンス(炭素金融)分野で協力し、中国が掲げる「2030 年に炭素排出のピークアウトを達成し、2060 年にカーボンニュートラルを実現」という目標達成への貢献を目指している。具体的には、GBA³独自のカーボンオフセット制度の構築を目指す。排出権取引市場やカーボンファイナンス分野で広州市との交流を深め、中国の排出権取引市場のグローバル化に向けた研究なども進めると報道された。

同年 10 月 28 日には HKEX はカーボンクレジット市場を開設し、二酸化炭素(CO₂)の排出枠(カーボンクレジット)や関連商品を取引する市場「コア・クライメート(Core Climate⁴)」を開設したと発表した。同市場を通じて、世界中の排出枠の調達や売却などが可能になる。コア・クライメートに上場する排出枠や商品は全て、世界最大のカーボンオフセット(排出量相殺)任意基準「VCS」など、国際的に認証されたものになる。更に 11 月 24 日に、HKEX は二酸化炭素(CO₂)の排出枠(カーボンクレジット)や関連商品を取引する市場「コア・クライメート」について、開設1カ月足らずで 40 件余りの売買が成立したと発表した。売買された排出枠は、約 40 万トン分に上るといふ。香港や中国本土、海外の 21 社・団体が売買に参加した。今後、日本企業の参画が期待される。

香港気候行動計画(2050)がもたらす日系企業の商機

2021 年、香港政府はパリ協定に対応するためにいくつかの新たな行動計画を発表した。このうち総まとめとも言えるのが、同年 10 月に発表された「香港気候行動計画(2050)」(以下、CAP2050)だ。CAP2050 では 2035 年に炭素の排出量を 2005 年から半分に引き下げ、2050 年までに炭素排出量を実質ゼロにする目標を打ち出した。香港政府は

¹ 香港で唯一の証券取引所である。中国語では「香港交易所」(さらに略して「港交所」)、英語では「HKEX」の略称が用いられる

² 広州排出権取引センターは 12 年に開設。21 年に取引された排出枠は 2,751 万トンと、全国で試験的に運用されている排出権取引市場7カ所の中で最も多かった

³ GBA(グレーターベイエリア)とは、広東省珠江デルタ地域所在の 9 つの都市(深圳、東莞、惠州、広州、肇慶、仏山、中山、珠海、江門)と、香港及びマカオ特別行政区から構成される都市圏である

⁴ 現在は香港ドル建てと人民元建てに取引可能

「2014年に炭素排出ピークアウト、2050年にカーボンニュートラル達成」を目指すもので、今後15～20年間で気候変動に関する様々な緩和策や適応策に2,400億香港ドルを投じると公表した。

CAP2050で特に提言されているのはネットゼロ発電・省エネ・グリーンビルディング、グリーン輸送・廃棄物削減の業界への提言である。例えば、ネットゼロ発電においては2035年までには香港での日常的な発電における石炭使用を停止する一方、低炭素もしくはゼロカーボンエネルギーに置き換える。またゼロカーボンエネルギーの供給量増加に向け、新エネルギーの試用および近隣地域との連携強化し、投資や発展の機会を追求し、香港近隣のゼロカーボンエネルギープロジェクトに参画・運営することを目指す。従って、太陽光発電システム、太陽光パネルなどを参入に考えている企業にはチャンス到来と言えるだろう。その一方で、グリーンビルディングについては、スマート技術を駆使した省エネ管理の充実および建物・インフラのエネルギー効率化などの技術も香港市場から求められるだろう。グリーン輸送では、EVロードマップに示した措置を推進し、2050年までに車両排ガスゼロを目指している。特に水素燃料電池を搭載したバスや大型車両の試験導入がされている。廃棄物削減では、香港政府は廃棄物発電施設の開発、廃棄物削減とリサイクルの推進、ごみ処理有料化に向けた準備を進め、ごみ削減とリサイクルの奨励、公共施設の充実やサポートの強化を図っている。こうした点では、廃棄物の排出・回収・リサイクルに関連する日系企業には商機があると言えるだろう。

2. まとめ

香港はアジアの国際金融センターとして、ESG規制の策定を急速に進めてきた。今後の企業を評価する指標は、単なる利益の追求だけでなく、世の中の問題にどれだけ真摯に取り組んでいるのかが大いに関係するため、ESGを推進することで、感度の高い投資家からの評価を獲得できる可能性が高まるであろう。ESG経営は「社会的責任を果たす点」「企業の信用度を向上させられる点」などから、非常に有意義な施策である。業界を問わず、地球に負荷のかかる経営では持続可能な経済活動はいずれ困難になり、環境問題とは直接関わりのない企業でも、省エネルギーなど環境問題に対し積極的に取り組むことがESG経営の盤石な基礎となるだろう。

ただし、ESG経営の導入はコストアップになるのを懸念している企業は少なくないだろう。それを解決するために、2021年香港金融管理局(HKMA)は「グリーンで持続可能な金融助成計画(Green and Sustainable Finance Grant Scheme)を開始した。これは、債券発行費用および外部審査業務をサポートする助成金制度である。5年以内に香港で債権を発行したことがない発行者でかつ外部審査機構に審査済みなどの条件を満たす企業であれば、HKMAより一般債権発行費用の半分(最大250万香港ドル)の補助金を貰える。また外部審査費用も全額で最大80万香港ドルを支給される。こうしたバックアップが香港のESGハブとしての発展に寄与することが期待される。当室では引き続き香港のESG政策動向を引き続き注視したい。

	発行日	タイトル
2022 年第 13 号	2022/11/17	香港の受動的所得に対するオフショア免税制度 (FSIE 制度) の改正法案
2022 年第 12 号	2022/10/21	香港 2022 年施政方針を公表
2022 年第 11 号	2022/9/22	前海・香港間のベンチャーキャピタル相互投資優遇措置

当室が発行した過去のニュースフォーカスについて、以下のリンクよりご参照：

(日本語) https://www.bk.mufg.jp/report/chi200402/Archive_JP.pdf

(英語) https://www.bk.mufg.jp/report/chi200402/Archive_ENG.pdf

- These materials have been prepared by MUFG Bank, Ltd. ("the Bank") for information only. The Bank does not make any representation or warranty as to the accuracy, completeness or correctness of the information contained in this material.
- Neither the information nor the opinion expressed herein constitute or are to be construed as an offer, solicitation, advice or recommendation to buy or sell deposits, securities, futures, options or any other financial or investment products. The Bank [MUFG Bank] is a licensed bank regulated by the Hong Kong Monetary Authority and registered with the Securities and Futures Commission to carry out Type 1 and Type 4 regulated activities in Hong Kong.
- All views herein (including any statements and forecasts) are subject to change without notice, its accuracy is not guaranteed; it may be incomplete or condensed and it may not contain all material information concerning the parties referred to in this material. None of the Bank, its head office, branches, subsidiaries and affiliates is under any obligation to update these materials.
- The information contained herein has been obtained from sources the Bank believed to be reliable but the Bank does not make any representation or warranty nor accept any responsibility or liability as to its accuracy, timeliness, suitability, completeness or correctness. Therefore, the inclusion of the valuations, opinions, estimates, forecasts, ratings or risk assessments described in this material is not to be relied upon as a representation and / or warranty by the Bank. The Bank, its head office, branches, subsidiaries and affiliates and the information providers accept no liability whatsoever for any direct or indirect loss or damage of any kind arising out of the use of all or any part of these materials.
- Historical performance does not guarantee future performance. Any forecast of performance is not necessarily indicative of future or likely performance of any product mentioned in this material.
- The Bank retains copyright to this material and no part of this material may be reproduced or re-distributed without the written permission of the Bank and the Bank, its head office, branches, subsidiaries or affiliates accepts no liability whatsoever to any third parties resulting from such distribution or re-distribution.
- The recipient should obtain separate independent professional, legal, financial, tax, investment or other advice, as appropriate.

Copyright 2022 MUFG Bank, Ltd. All rights reserved.